

行政判例百選Ⅰ〔第8版〕／Ⅱ〔第8版〕

斎藤 誠 = 山本隆司 編

担当編集から

「行政法の分野では、通則法が部分的にしか法典化されていないため、判例が法理や解釈準則を形成することの意義が大きい。行政法判例には、政策を実現するために民主的に定められた行政個別法を裁判所が解釈する形で、民主的決定に法治主義の観点を接続させるという特徴がある。判例の法源性については議論があるが、少なくとも、判例の形成する法理や解釈準則を分析し検討することは、法規範に関する知識を創出し蓄積する意味をもつ。行政判例百選は、こうした営みのための場である。」(本書「はしがき」より)

Ⅰ巻・Ⅱ巻合わせて250件の判例を収録している本書は、上記「はしがき」の趣旨のとおり行政法を理解するための道しるべとなります。お原稿締切後にも複数の重要判例が出され、これらについては表題判例とはしていませんが、各論考中で言及していただきました。第7版との項目対照表はウェブサイトに掲載しています。

古今の行政法判例をじっくり学ぶべく、ぜひ本書をお手にとってみてください。(AO)

Point

Ⅰ巻・Ⅱ巻、あわせて21件の新判例を採録。

【Ⅰ巻】

- I 行政の範囲と主体 (5件)
- II 行政上の法律関係 (13件)
- III 法の一般原則・一般制度 (11件)
- IV 行政保有情報 (10件)
- V 法律と条例 (2件)
- VI 行政立法・通達・計画等 (12件)
- VII 行政行為 (35件)
- VIII 行政上の契約 (4件)
- IX 行政指導 (3件)

X 行政上の実力行使 (4件)

- XI 行政調査 (5件)
- XII 行政上の義務の履行確保 (5件)
- XIII 行政手続・私人の行為 (17件)

計126件

【Ⅱ巻】

- XIV 行政上の不服申立て (10件)
- XV 行政訴訟 (72件)
- XVI 国家補償 (42件)

計124件ほか資料(行訴法新旧対照条文・旧行審法条文など)



レベル	用途	対象
中級	学習 研究 実務	学部 LS 研究



2022年11月発売／264頁(Ⅰ巻), 268頁(Ⅱ巻)
／各定価2750円(税込)
B5判／並製



詳細は、小社ウェブサイトの本書のページをご覧ください(上がⅠ巻, 下がⅡ巻)。